

幸手市

# 郷土資料館ニュース

夏号



～発行によせて～

幸手市郷土資料館では平成30年のオープン以来、多くのお客様に幸手の文化や歴史をお届けすることができました。今後もより多くの皆様に当館の活動を知っていただくため、『郷土資料館ニュース』を発行します。

## ～収蔵品紹介～

### 「縄文時代の貝層（かいそう）」

市内にある「槇野地北（まきのじきた）遺跡」では、約5,500年前の縄文人がのこしたものが、たくさん見つかりました。その中のひとつが「貝塚（かいづか）」です。

貝塚では下の写真のように縄文人がすてた貝がらがつまった様子がわかります。7月22日からこの「縄文時代の貝層」も展示しますので、縄文人のくらしをぜひ間近で感じてみてください。



貝塚からはぎ取った貝層



縄文人はアサリやハマグリなど、たくさんの貝を食べていました。ほかにどんな貝があるか資料館で探してみよう！

## ～企画展紹介～

会期：令和3年7月22日（木・祝）～9月5日（日）

場所：郷土資料館1階 歴史資料展示室企画展示エリア ※その1、その2同時開催

その1

### 「幸手の海でとれた貝」

内容：上の写真にある貝層など、槇野地北遺跡を中心に、縄文時代の資料を展示します。

〈槇野地北遺跡について〉

縄文時代のほか、古墳時代、奈良・平安時代の土器や建物跡も見つかっています。この遺跡周辺が昔の幸手の中心地だったのかもしれません。

その2

### 「渋沢栄一と幸手」

内容：近代日本経済の父と呼ばれる「渋沢栄一」。その渋沢栄一と幸手の関わりについて資料を展示します。

〈渋沢栄一について〉

現在の深谷市の農家に生まれ、青年時代に一橋（ひとつばし）家につかえました。その時代には、幸手を訪れています。

# わくわく体験

申込み 7月20日(火)

午前9時～電話(47-2521)にて受付

イベントは終了しました

## 織り体験 (体験時間約 30 分)

の毛糸をえらんで自分だけの  
をつくろう  
①午前10時～ ②午後2時～  
③午前11時～ ④午後3時～

④各4名ずつ



## クリップづくり (体験時間約 40 分)

好きな色をぬって  
くってみよう  
①午前11時～ ②午後2時30分～



## 藍の生葉で染める体験 (体験時間約 30 分)

藍の生葉で染める体験  
つけてみよう  
①午前10時～ ②午後2時30分～  
③午前11時～ ④午後3時～

申込順 ①から



## 綿のたねとりの体験

昔の道具を使って、綿のたねとりの体験  
(種は持ち帰りできます)  
①午後1時30分～午後3時

先着順 (申込不要)



## 貝のクリップづくり (体験時間約 30 分)

好きな貝を貼るだけで、かんたんに  
かわいいクリップがつかれるよ!  
①午後1時30分～ ②午後2時～  
③午後2時30分～ ④午後3時～

申込順 ①から④各8名ずつ



☆参加者には郷土資料館オリジナル缶バッジプレゼント

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベントが中止となることがあります。

申込みおよび問合せ 幸手市郷土資料館

住所： 幸手市大字下宇和田 58 番 4

電話： 0480-47-2521

開館時間： 午前 9 時から午後 5 時

定休日： 月曜日 (月曜日が休日の場合は翌日の火曜日)

アクセス方  
法など詳し  
い情報はこ  
ちらでご確  
認ください。

